



令和6年度施政方針

区政の持続可能な未来に向けて

2月29日に開催した令和6年第1回区議会定例会本会議で、坂本区長が令和6年度施政方針を説明しました。
施政方針で示した予算編成・区政経営の方針、「3つの基本目標」に沿った主要事業の概要をお知らせします。

問 合

政策企画課総合計画係 ☎ 3579-2013

予算編成・ 区政経営の方針

生活・地域経済に多大な影響を及ぼしたコロナ禍からようやく抜け出し、まちに以前のにぎわいが戻ってきました。かつて経験したことのない風雪に耐え、デジタル化を積極的に取り入れながら、新たな日常の定着をめざし、様々な工夫に取り組んできた成果が、今につながっていると感じています。

令和6年度は、「いたばしNo.1実現プラン2025」改訂後の初年度であり、これまで取り組んできた「SDGs(持続可能な開発目標)戦略」「デジタルトランスフォーメーション(DX)戦略」「ブランド戦略」の3つの重点戦略のバージョンアップにチャレンジしていくための重要な年です。

そのため、令和6年度予算は、「重点戦略をバージョンアップ!未来創造積極予算」と銘打ち、物価高騰などの影響を受けて依然として厳しい状況が続く生活支援・地域経済の活性化対策など、緊急課題にスピード感を持って的確に対応しながら、「啓発から実践へ」「デジタル化を変革へ」「魅力を愛着と誇りへ」に向けて、積極果敢にスタートダッシュを掛けるための予算編成としました。



令和6年度予算の 主要事業 (概要)

基本目標Ⅰ 「未来をはぐくむあたたかいまち」

子育て安心

- ▶ 専門的な資格を持つ「産後ドゥーラ」が妊産婦の元へ訪問する産前産後支援事業を導入し、家事・育児の援助・相談対応を行うことで、産前・産後の負担軽減・育児不安の解消を図ります。
- ▶ これまでの訪問型・宿泊型の産後ケアに加え、日帰りで利用できる通所型の産後ケアを開始します。また、宿泊型の産後ケアの自己負担の軽減・利用日数の拡大により、出産後の不安解消を図ります。



- ▶ ケアラーバー(児童養護施設などで社会的な養育を経験した方)への支援を強化するため、居場所づくり・自立前の施設訪問・なんでも相談などの伴走型支援を拡充し、関係機関や若者同士がつながる仕組みづくりを進めます。

- ▶ ヤングケアラー(本来おとなが担う家事・家族の世話などを日常的に行っている子ども)専門のアドバイザーを設置し、関係機関への支援・連携体制の充実を図ることで、早期発見・迅速な支援を推進します。



魅力ある学び支援

- ▶ 令和6年度においても、経済的な負担軽減を図るため、学校給食費の無償化を継続して実施し、児童・生徒の健やかな成長を支援します。
- ▶ 中学校の部活動で試行実施している「いたばし地域クラブ」を正式なクラブとして位置づけるほか、サイエンスクラブの新設・部活動指導員の配置拡充・シンポジウムの開催などを通じて、中学生の新たな活動の場・居場所づくりと教員の負担軽減に取り組みます。
- ▶ 志村小・志村四中の小中一貫型学校・上板橋一中の改築に向けた実施設計を完了し、工事に着手します。また、板橋四小の増築設計と板橋六小の改築に向けた基本構想・計画策定を進めます。



安心の福祉・介護

- ▶ 板橋ジョブトレーニングセンターの受け入れ体制の拡充やピアサポーター(ひきこもりの経験を活かして活動する方)の配置を行い、ひきこもり当事者の居場所の常設化やひきこもり支援の充実を図るほか、多様な求人・社会参加の場の開拓により、一体的な支援を推進します。
- ▶ 包括的支援体制の構築・幅広い相談支援を行うため、3つの福祉事務所体制から区内全域を所管する1つの福祉事務所へ転換するとともに、障がい者への一貫した支援体制の構築に向けて、組織・窓口を再編します。
- ▶ 板橋キャンパス跡地を活用し、民間活力による多機能型の障がい者施設の整備を進めるほか、重症心身障がい児などへの支援が可能な児童発達支援事業所の整備を促進し、障がいの特性に応じた切れ目のない支援の充実に取り組みます。

2面に続きます

基本目標Ⅱ 「いきいきかがやく元気なまち」

豊かな健康長寿社会

- ▶ 敬老入浴事業の入浴券を、令和7年度にシール方式から二次元コードが付いたカード方式へ移行するための準備を進め、高齢者へのデジタル活用支援を強化します。
- ▶ シニアのスマートフォン個別相談会を区内5か所のふれあい館で、通年で週3日程度開催し、高齢者のデジタルデバイス(情報格差)解消に向けた支援の充実を図ります。
- ▶ デジタル地域通貨「いたばしPay」と「いたPay 健幸ポイント事業」の連携を継続し、歩数の計測・健康データの入力などの取組にポイントを付与することで、健康意識の醸成と健康管理・活動の継続を推進します。

心躍るスポーツ・文化

- ▶ 上板橋体育館と都立城北中央公園で「ユニバーサルスポーツ体験会」を開催し、令和7年開催のデフリンピック東京大会に向けた機運醸成につなげるとともに、自発的な運動への関心と意欲の向上を促進します。
- ▶ 史跡公園の整備再開にあたり、近代化・産業遺産を保存・活用する都内初の史跡公園として、付加価値の高い事業運営を行うため、組織・連携体制を強化し、設計に向けた基本方針の策定や遺構部分の修繕などに取り組みます。
- ▶ パーリントン市との「姉妹都市宣言書」調印35周年・ペナン植物園との「友好提携に関する共同声明」調印30周年の記念事業として相互訪問や交流事業を実施するほか、「マレーシア・ペナンフェア」を開催し、多文化共生の推進に取り組めます。

光輝く板橋ブランド・産業活力

- ▶ 区内中小企業の人材確保・育成の課題解決のため、若手人材の確保を目的とした合同企業説明会や採用の支援を実施するほか、職務の訓練・研修などへの参加を支援し、人材の定着・技術力向上や企業活性化を促進します。
- ▶ いたばし産業見本市は、土曜日を加えた開催に拡充し、より多くの区民への産業ブランド力のアピールや未来の「ものづくり人材」の育成につなげます。また、小・中学生がものづくりを学び・体験する企画を新たに実施し、持続可能な地域産業の育成に取り組めます。
- ▶ デジタル地域通貨「いたばしPay」の活用による利用者・店舗へのポイント還元などを行うことで、地域経済の活性化・キャッシュレス決済を推進します。また、健康づくりや環境行動の促進などとも連携し、政策の相乗効果を創出します。
- ▶ 農作業の知識・技術を持った農のサポーターを継続的に養成し、収穫体験事業・学校給食への食材提供の拡充を図り、農に触れる環境の充実をめざします。

基本目標Ⅲ 「安心・安全で快適な緑のまち」

緑と環境共生

- ▶ 4月から、プラスチックを資源として回収し、再資源化することで、ごみ排出量の抑制・温室効果ガスの排出削減を図り、循環型社会の実現に向けた取組を推進します。
- ▶ ゼロカーボンシティ(二酸化炭素が実質ゼロのまち)をめざす取組として、公共施設の照明のLED化や、いたばし環境アクションポイント事業の拡充を図り、脱炭素社会の実現に向けた取組を促進します。
- ▶ 板橋公園の再整備に向けて、にぎわいのあふれる魅力的な公園をめざし、新たな公民連携の仕組みを導入しながら、令和8年度の整備完了をめざす基本設計を進めます。

万全な備えの安心・安全

- ▶ 都立城北中央公園で、都和合同総合防災訓練を開催し、行政・各防災機関による実践的な訓練や、区独自の訓練・イベントの実施により、減災・防災対策を推進します。
- ▶ 自助・共助による地域防災力の向上を図るため、水害対策にコミュニティタイムライン(いつ・だれが・何をするのかを時系列順に定めた行動計画)の考え方を取り入れ、地区別防災マニュアルを年間6地区ずつ順次改定します。
- ▶ 舟渡四丁目に整備される民間物流施設「MFLP・LOGIFRONT東京板橋」と連携し、災害時の物資保管・配送拠点の環境整備を進めるとともに、効率的・効果的な備蓄管理体制を強化し、高台まちづくりを推進します。
- ▶ 災害に強いまちづくりのさらなる推進に向けて、火災発生時の被害予測などを行う3D都市モデルを活用した延焼シミュレーションを作成し、都市復興訓練などで活用します。また、老朽建築物等対策計画の改定に向けた実態調査・木造住宅密集地域整備方針の検討に係る調査などを実施します。

快適で魅力あるまち

- ▶ 国と連携し、新河岸陸上競技場と荒川堤防を結ぶ避難通路の整備工事に着手するとともに、にぎわいの創出につながる水辺空間の形成に向けた「かわまちづくり基本構想」を実現するため、推進体制を強化し、基本計画の策定に取り組めます。
- ▶ 大山駅周辺では、クロスポイント周辺地区の市街地再開発事業の建築工事を完了するほか、ピッコロ・スクエア周辺地区では、権利変換計画の作成に向けた支援を行います。
- ▶ 東武東上線の沿線では、大山駅周辺における立体化や駅前広場の整備に向けた用地取得を進めるほか、成増・下赤塚・東武練馬各駅の可動式ホーム柵の早期整備を支援します。
- ▶ 板橋駅周辺では、西口地区の権利変換計画の認可や解体工事の着手に向けて支援するとともに、駅前広場の再整備の基本設計を進めます。また、建築工事が進んでいる板橋口地区では、公益エリアの整備計画を策定し、板橋の玄関口にふさわしいまちづくりを推進します。
- ▶ 上板橋駅南口駅前地区では、東地区の整備工事に着手するほか、西地区の再開発組合設立認可取得に向けた支援を継続し、駅周辺・商店街などを中心としたにぎわいのあるまちづくりを推進します。
- ▶ 高島平地域では、3月に策定予定の交流核形成まちづくりプランに基づき、(独)都市再生機構と連携し、高架下を含む高島平駅前での拠点づくりに向けて整備の検討に着手するとともに、まちづくりの進展の早期具体化を図ります。

計画を推進する区政経営

- ▶ SDGsを自分事として捉え学び・行動するSDGsローカライズを推進するため、板橋のま

ちを舞台にしたボードゲーム「いたばしさんぽ」の活用や、区や企業・団体の協力体制を深めて課題解決をめざす「SDGsプラットフォーム」を立ち上げ、専用ポータルサイトを開設することによって、SDGsの啓発・実践に取り組みます。



「いたばしさんぽ」盤面イメージ

- ▶ DXの推進として、高島平・赤塚地域でデジタル技術が体験できる環境を整備するなど、「スマート東京推進プロジェクト」のさらなる展開を図ります。また、キャッシュレス決済に対応する区の窓口拡大や、利便性の高い新たな電子申請システムを積極的に活用したオンライン申請の拡大などに取り組めます。
- ▶ 「絵本のまち板橋」の推進として、ブランド力を高めるため、ユネスコ創造都市をめざしながら、地域・企業などとの連携を強化するほか、区民まつりにおける「絵本のまちひろば」の拡大や、絵本創作者支援事業を新たに実施し、絵本文化のさらなる展開・発信の強化に取り組めます。



絵本のまち板橋



おわりに

令和6年度は、8年度を始期とする次期基本構想・基本計画の策定に着手します。中長期的な課題解決に向けて、広く知恵を出し合いながら、区民の皆様が共有でき、ともにめざすことができる新しいビジョンを描いていきます。

将来が予測困難な時代は、「VUCA(ブーカ)の時代」と呼ばれています。変動が激しく、不確定で複雑な事柄が多い中、絶対的な解決策が見つからない曖昧な状態を乗り越えていくためには、歴史・文化から学び・気づきを得ながら、多様性を受け入れるコミュニケーションと国際感覚をもって協力関係を上げていくことが重要です。

これまで、国内外の都市との交流・提携を推進することで、より心豊かな多様性のある社会づくりに取り組んできました。

これからの新たな時代を切り開いていくためには、「人づくり」が肝要です。人材の育成には相当の労力と時間が必要ですが、対話とチャレンジを繰り返しながら、混沌とした時代でも将来に夢と希望が持てる、持続可能な板橋区の実現をめざします。

令和6年度当初予算の規模

区分		令和6年度	令和5年度	伸び率
一般会計		2530億円	2372億5000万円	6.6%
特別会計	国民健康保険事業	554億6000万円	558億3000万円	△0.7%
	介護保険事業	475億1800万円	463億7300万円	2.5%
	後期高齢者医療事業	151億9000万円	142億4900万円	6.6%
	東武東上線連続立体化事業	7億7700万円	4億4000万円	76.6%
合計		3719億4500万円	3541億4200万円	5.0%

※伸び率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

4月から区の組織が一部変わります

問 合

経営改革推進課経営改革係 ☎3579-2060

区長部局

政策企画課区有地活用担当係長に変更

板橋口地区公益エリアをはじめ、旧保健所跡地やその他の廃止施設などの活用について、機動的・柔軟に対応していくため、板橋駅公益エリア担当係長を区有地活用担当係長に変更します。

教育施設担当課長の新設

小・中学校の改築・長寿命化工事の実施計画を着実に実行していくことに伴う業務量の増加や、その他の改修工事などの技術的な視点を強化して対応していくため、教育施設担当課長を新設します。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
教育施設担当課長	☎3579-2230	教育施設の計画・設計・工事などに関する事

産業振興課産業遺産担当係長の新設

史跡公園における産業ミュージアムの整備などを、産業振興の視点を踏まえて取り組んでいく必要があるため、担当係長を新設します。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
産業振興課	産業遺産担当係長 ☎3579-2430	産業遺産に関する事

健康生きがい部の再編

災害医療や精神保健などの対応強化や、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行したことに伴い、健康生きがい部を再編します。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
健康推進課	保健政策係 ☎3579-2302	健康づくり21計画の進行管理などに関する事
	地域保健係 ☎3579-2821	健康危機管理対策、災害医療などに関する事
	母子保健係 ☎3579-2313	母子保健などに関する事
	こころといのちの係 ☎3579-2329	精神保健福祉、自殺対策などに関する事
	健康づくり・女性保健係 ☎3579-2727	健康づくり、女性健康支援センターなどに関する事
	成人健診係 ☎3579-2312	各種健(検)診などに関する事
予防対策課	栄養推進係 ☎3579-2308	栄養指導などに関する事
	管理・公害保健係 ☎3579-2303	公害保健などに関する事
	感染症対策係 ☎3579-2321	感染症などに関する事
	予防接種係 ☎3579-2318	予防接種に関する事

福祉部の再編

福祉事務所のあり方検討を踏まえ、さらなる区民サービスの充実を図るため、「板橋区福祉事務所」を新設し、現在の3つの福祉事務所を「板橋福祉課」「赤塚福祉課」「志村福祉課」に名称変更するとともに、障がい者支援に係る組織を再編します。

※福祉事務所の体制、障がい福祉サービスの相談・支援窓口の変更については、4面をご覧ください。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
障がい政策課	計画推進係 ☎3579-2361	障がい者福祉施策の調査・計画などに関する事
	ユニバーサルデザイン推進係 ☎3579-2252	ユニバーサルデザインの推進などに関する事
	障がい者活躍推進係 ☎3579-2088	障がい者就労支援事業などに関する事
	相談事業推進係 ☎3579-2089	障がい者福祉センター、相談支援事業などに関する事
	認定給付・指導係 ☎3579-2392	障がい福祉サービスに係る給付費、事業者の指導などに関する事
	施設係 ☎3579-2363	区立福祉園などに関する事
障がいサービス課	支援調整係 ☎3579-2736	障がい者の日常生活に関する事
	障がい相談係 ☎3579-2362	身体障害者手帳、愛の手帳、障がい者の手当などに関する事
	障がい児支援係 ☎3579-2148	障がい児の支援などに関する事
	板橋地域支援係 ☎3579-2460	障害者総合支援法に基づく個別支援などに関する事
	赤塚地域支援係 ☎3938-5118	
志村地域支援係 ☎3968-2337		

板橋保育園の廃止

保育園の民営化に伴い、廃止します。

子ども家庭総合支援センターの機能強化

妊産婦をはじめとする子育て家庭に対する支援を強化するため、支援課に5つの子ども家庭相談担当係長(板橋・上板橋・赤塚・志村・高島平)を新設します。また、援助課の持続可能な運営体制を構築するため、子ども専門相談担当課長を新設します。

高島平まちづくり推進課施設計画・協働推進係へ変更

高島平まちづくりの進展に伴い、令和6年度から実行期に移行し、建築・土木分野の検討を進める必要があるため、施設計画・協働推進担当係長を係に変更します。

土木計画・交通安全課の再編

自転車対策や交通安全などの所掌業務を整理し、わかりやすい組織名称とするため、土木計画・交通安全課交通安全係を自転車対策係に、同課啓発・助成係を交通安全・啓発助成係に変更します。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
土木計画・交通安全課	自転車対策係 ☎3579-2517	区営自転車駐車場の管理、自転車などの放置防止などに関する事
	交通安全・啓発助成係 ☎3579-2297	交通安全啓発、私道整備などの助成に関する事

かわまちづくりに係る組織の新設

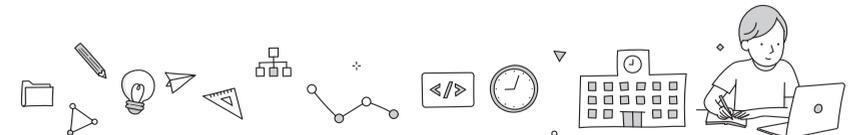
かわまちづくりを着実に進めていくため、かわまちづくり担当部長を新設し、土木部にかわまちづくり計画担当課長を、土木計画・交通安全課にかわまちづくり計画担当係長を新設します。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
かわまちづくり計画担当課長	かわまちづくり計画担当係長 ☎3579-2529	かわまちづくり計画に関する事

教育委員会事務局

教育支援センターGIGAスクール推進担当係長の廃止

児童・生徒・教員に対する1人1台端末導入の実現、高速ネットワークの運用開始などによる、目的達成のため、組織を廃止します。



史跡公園の整備に係る組織の新設

史跡公園に係る組織として、史跡公園担当課長を新設し、生涯学習課近代化遺産利活用担当係長を近代化遺産担当係長に変更します。

課 名	係名・電話番号	主な事務内容
史跡公園担当課長	近代化遺産担当係長 ☎3579-2664	史跡公園整備に関する事

4月から福祉部の組織などが一部変わります

福祉事務所の体制などが変わります

区民サービスの利便性向上を図るため、福祉事務所の体制を見直します。

福祉事務所の名称・体制が変わります

3つの福祉事務所を含む福祉部の再編により、1つの「板橋区福祉事務所」とします。また、板橋福祉事務所は「板橋福祉課」に、赤塚福祉事務所は「赤塚福祉課」に、志村福祉事務所は「志村福祉課」に名称変更します。各福祉課の所在地は、現福祉事務所と変更ありません。

▶ 問 = 生活支援課自立支援係 ☎3579-2455

一部の相談を、板橋・赤塚・志村福祉課の3か所で受け付けます

これまで管轄の福祉事務所でのみ受け付けていた一部の相談が、4月から板橋・赤塚・志村福祉課のどの窓口でもできるようになります。

▶ 相談窓口 = 板橋・赤塚・志村福祉課の各総合相談係 ▶ 内容 = ひとり親・入院助産に関する相談・受付、生活保護の新規申請に係る相談・受付など ▶ 問 = 板橋福祉事務所総合相談係 ☎3579-2322、赤塚福祉事務所総合相談係 ☎3938-5126、志村福祉事務所総合相談係 ☎3968-2331

東山町の生活保護の担当部署が変わります

東山町の生活保護の担当部署を、赤塚福祉事務所から板橋福祉課(現板橋福祉事務所)に変更します。

▶ 問 = 赤塚福祉事務所保護第一係 ☎3938-5121

障がい福祉サービスの相談・支援窓口が一部変わります

赤塚・志村地域の居宅支援サービス窓口を健康福祉センター内に変更します

これまで赤塚・志村福祉事務所で行っていた居宅支援サービスなどの相談・受付を、赤塚・志村健康福祉センターで行います。

▶ 相談受付窓口 = [図] 参照 ▶ 内容 = 居宅・就労・居住支援サービスの申請、移動支援などの障がい者サービスの申請(18歳以上の方)

[図] 相談・受付窓口

3月まで	4月以降
板橋福祉事務所 障がい者支援係 ☎3579-2460 ☎3579-2364	障がいサービス課板橋地域支援係 (区役所2階⑩窓口) ☎3579-2460 ☎3579-2364
赤塚福祉事務所 障がい者支援係 ☎3938-5118 ☎3938-5820	障がいサービス課赤塚地域支援係 (赤塚健康福祉センター内) ☎3938-5118 ☎3979-0581
志村福祉事務所 障がい者支援係 ☎3968-2337 ☎3965-0180	障がいサービス課志村地域支援係 (志村健康福祉センター内) ☎3968-2337 ☎3969-2251

障がい児の相談・受付窓口を新設します

▶ 内容 = 児童発達支援・放課後等デイサービス・移動支援などの相談・受付(17歳以下の方) ▶ 相談受付窓口・問 = 障がいサービス課障がい児支援係(区役所2階⑫窓口) ☎3579-2148 ☎3579-2364

一部の障がい福祉サービスの相談・受付窓口を集約します

▶ 内容 = 身体・愛の手帳の申請・交付、有料道路通行料金割引、NHK受信料の減免、都営交通無料乗車券・タクシー券・自動車燃料券・各種福祉手当・補装具・日常生活用具などの申請 ▶ 相談受付窓口・問 = 障がいサービス課障がい相談係(区役所2階⑪窓口) ☎3579-2362 ☎3579-2364

お知らせ

4月から産前産後支援事業(産後ドゥーラの派遣)を開始します

▶ 内容 = 専門的な資格を持った「産後ドゥーラ」による家事・育児のサポート ▶ 対象 = 区内在住で、妊娠中(母子健康手帳取得後)～産後6か月の方 ▶ 利用上限時間数 = 30時間(多胎児の場合は60時間まで) ▶ 費用 = 1時間1300円 ※ 減免制度あり ※ 利用方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。 ▶ 問 = 子ども家庭総合支援センター支援課管理・サービス調整係 ☎5944-2371

ベビーシッター(一時預かり)利用料を補助します

日常生活上の突発的な事情などで、一時的にベビーシッターによる保育が必要な場合に、利用料の一部を補助します。

▶ 対象期間 = 4月～来年3月 ▶ 対象 = 区内在住の未就学児 ※ 都認定のベビーシッター事業者を利用した場合に限る。 ※ 補助金額・申請方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。 ▶ 問 = 板橋区ベビーシッター利用支援事業コールセンター ☎0120-212-115(平日、9時～17時)



宅配ボックスの購入・施工費用を助成します

住宅・事業所・集合住宅などに設置する宅配ボックスの購入・施工費用を助成します。
▶ 申請期間 = 4月～来年2月 ※ 3回まで申請可。詳しくは、区ホームページをご覧ください。 ▶ 問 = 環境政策課スマートシティ・環境政策係 ☎3579-2591

[人] 外国人のための法律相談

▶ とし = 4月18日(木)・5月16日(木)、13時30分～16時30分、各1日制 ※ 相談時間は1人30分 ▶ 内容 = 電話・オンライン会議システム「Zoom」によるビザ・労働・離婚などの相談 ▶ 対象 = 外国籍の方 ▶ 申込 = 各実施日の7日前まで、(公財)板橋区文化・国際交流財団ホームページ ▶ 問 = 同財団(グリーンホール内) ☎3579-2015

健康づくり推進協議会公募委員

▶ 募集人数 = 2人 ▶ 任期 = 6月から2年間 ▶ 対象 = 区内在住・在勤・在学の18歳以上で、平日昼間・夜間に区役所で行う会議(年2回程度)に出席できる方 ▶ 選考 = 作文 ▶ 申込・問 = 4月8日(必着)まで、作文「アフターコロナにおける健康づくりの推進」(800～1200字)と、別紙に申込記入例(8面)の項目、経歴・資格、区のほかの会議での委員歴を明記のうえ、直接または郵送・Eメールで、健康推進課保健政策係 ☎3579-2302 ☎ki-kenkan@city.itabashi.tokyo.jp

4月から高齢者補聴器購入費助成事業を拡充します

▶ 助成限度額 = 5万円 ※ 購入前の申請が必要
▶ 対象 = 区内在住の65歳以上で、次の全ての要件を満たす方
● 住民税非課税世帯である
● 耳鼻咽喉科医から補聴器の使用が望ましく、両耳または片耳が中等度難聴以上と判定された
● 聴覚障がいによる身体障害者手帳の交付対象とならない
▶ 申請・問 = 直接、長寿社会推進課高齢者相談係(区役所2階⑮窓口) ☎3579-2464



シルバー人材センターのご案内

シニアのためのエアロビクス

▶ とし = 5月9日(木)・15日(木)・23日(木)・30日(木)・6月6日(木)・13日(木)・7月4日(木)・18日(木)・25日(木)・8月8日(木)、10日制、10時～11時 ▶ とし = グリーンホール601会議室 ▶ 対象 = 区内在住で、60歳以上の方 ▶ 定員 = 50人(抽選) ▶ 費用 = 2000円 ▶ 申込・問 = 4月3日(消印有効)まで、往復はがきで、(公社)板橋区シルバー人材センター(〒173-0004板橋2-65-6) ☎3964-0871 ※ 申込記入例(8面)の項目と過去の参加回数を明記

計画・プランを策定しました

意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

板橋区障がい者計画2030・障がい福祉計画(第7期)・障がい児福祉計画(第3期)

区の障がい福祉の基本方針を定める「障がい者計画2030」と併せて、障がい福祉サービス・地域生活支援事業などの提供体制の確保を目的とする「障がい福祉計画(第7期)・障がい児福祉計画(第3期)」を策定しました。

▶意見の件数=50件(12人)▶意見の概要と区の考え方(抜粋)=表1参照

▶全文の閲覧場所=障がい政策課(区役所3階24窓口)、区政資料室(区役所1階7窓口)、赤塚・志村の各福祉事務所、各地域センター、区立各図書館、区ホームページ▶問=障がい政策課管理係☎3579-2361☎3579-4159✉f-keikaku@city.itabashi.tokyo.jp



表1 意見の概要と区の考え方(抜粋)

意見の概要	区の考え方
障がい者に対する各種制度の周知が不足している。情報にたどり着くまでの困難さを解消するため、障がい者からの申請を待たず、行政側から積極的に直接アプローチすべきではないだろうか。	障がい者が必要な情報を取得・利用できる環境の整備の重要性を認識しています。メール・SNSを活用した適時適切な情報提供など、「行政サービスなどにおける配慮の促進」に取り組んでいきます。

令和6年度食品衛生監視指導計画

食品衛生法に基づき、飲食に起因する衛生上の危害発生を防止するため、本計画を策定しました。

▶全文の閲覧場所=生活衛生課(板橋区保健所5階)・区政資料室(区役所1階7窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ※本計画(素案)について意見を募集しましたが、意見は寄せられませんでした。▶問=生活衛生課食品衛生第三係☎3579-2336

国民健康保険保健事業プラン2029

板橋区国民健康保険加入者の健康の保持増進、QOL(生活の質)の維持向上、医療費の適正化を図るため、本計画を策定しました。

▶意見の件数=1件(1人)▶意見の概要と区の考え方=表2参照▶全文の閲覧場所=国保年金課(区役所2階20窓口)・区政資料室(区役所1階7窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶問=国保年金課国保特定健診係☎3579-2328

表2 意見の概要と区の考え方

意見の概要	区の考え方
保健事業の向上や適正化をめざしていることは評価する。医療情報の電子化を含めた、AI(人工知能)技術などを推進した政策を期待する。	本計画では保健事業における医療DX(デジタルトランスフォーメーション)の活用推進に向けた取組を取り入れていませんが、関係機関と協議し、医療DXの推進について検討していきます。

高齢者保健福祉・介護保険事業計画2026

区の高齢者保健福祉の基本方針を定める「高齢者保健福祉計画」と併せて、保険給付・地域支援事業の円滑な実施の確保を目的とする「介護保険事業計画」を策定しました。

介護保険料基準額の設定

第9期(令和6~8年度)の保険料基準額は、月6520円です。この基準額に、該当する所得段階の保険料率をかけた額の12か月分(100円未満切り捨て)が、年間保険料になります(表3参照)。

意見の概要と区の考え方

▶意見の件数=18件(9人)▶意見の概要と考え方(抜粋)=表4参照▶全文の閲覧場所=3月27日(水)から、長寿社会推進課(区役所2階16窓口)・介護保険課(区役所2階14窓口)・区政資料室(区役所1階7窓口)、各地域センター、各健康福祉センター・おとしより保健福祉センター・各おとしより相談センター・各福祉事務所・区立各図書館・区ホームページ

表3 第9期(令和6~8年度)の所得段階別介護保険料

第9期			
所得段階	対象	保険料率	年間保険料
1	●生活保護を受給中の方 ●老齢福祉年金を受給中で、世帯全員が住民税非課税の方 ●世帯全員が住民税非課税で、本人の前年中の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下の方	0.285 (0.455)	2万2200円 (3万5500円)
2	世帯全員が住民税非課税の方 本人の前年中の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円を超え、120万円以下の方	0.435 (0.635)	3万4000円 (4万9600円)
3	本人は住民税非課税の方 本人の前年中の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が120万円を超える方(本人が住民税未申告の場合を含む)	0.685 (0.69)	5万3500円 (5万3900円)
4	本人は住民税非課税で、同世帯に住民税課税者がいる方 本人の前年中の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下の方	0.9	7万400円
5	本人は住民税非課税で、同世帯に住民税課税者がいる方 本人の前年中の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円を超える方(本人が住民税未申告の場合を含む)	1.0	7万8200円
6	本人は住民税が課税されている方	前年中の合計所得金額が125万円未満の方	1.15 8万9900円
7		前年中の合計所得金額が125万円以上210万円未満の方	1.25 9万7800円
8		前年中の合計所得金額が210万円以上320万円未満の方	1.45 11万3400円
9		前年中の合計所得金額が320万円以上420万円未満の方	1.65 12万9000円
10		前年中の合計所得金額が420万円以上520万円未満の方	1.9 14万8600円
11		前年中の合計所得金額が520万円以上620万円未満の方	2.1 16万4300円
12		前年中の合計所得金額が620万円以上720万円未満の方	2.3 17万9900円
13		前年中の合計所得金額が720万円以上820万円未満の方	2.4 18万7700円
14		前年中の合計所得金額が820万円以上1000万円未満の方	2.5 19万5600円
15		前年中の合計所得金額が1000万円以上1500万円未満の方	2.9 22万6800円
16	前年中の合計所得金額が1500万円以上2000万円未満の方	3.4 26万6000円	
17	前年中の合計所得金額が2000万円以上の方	3.9 30万5100円	

※第1~第5段階では、合計所得金額がマイナスの場合、同金額を0円と置き換えます。また、公的年金などに係る雑所得を控除し、給与所得がある場合は給与所得から10万円を控除した額を適用します。※第1~第3段階のカッコ内は、公費による保険料軽減を実施する前の料率・年間保険料です。

表4

意見の概要	区の考え方
DX戦略について、事業者・利用者の紙の申請書は全廃する勢いで取り組んでほしい。介護保険の認定申請書を区のホームページなどから申請可能にすることは技術的にもセキュリティ的にも難度は高くないと思う。また、高齢者向けのスマートフォン教室などで申請方法を取り扱えば、より実践的な内容になり、電磁的方法を導入することで、職員の業務負担も減ると思う。	区では、現在、DX戦略の観点から行政手続きのオンライン化や新しい電子申請システムなどの活用を通じて、行政手続きの利便性向上や行政運営の効率化を推進しています。電子申請の更なる施策展開については、ご意見にある方策を含め、検討を進めていきます。また、スマートフォン教室などでは、高齢者の方に基本的操作を覚えていただくことにより、ICTスキルの向上をめざしています。高齢者の情報機器・電子申請の普及状況や参加者の状況などに応じて、より実践的な内容の取組を検討していきます。

問合

- 計画について…介護保険課管理相談係☎3579-2357
- 介護保険料について…介護保険課資格保険料係☎3579-2359

区の税金・保険料を決済できる 電子マネーの種類が増えます

4月から、電子マネーのキャッシュレス決済アプリ「au PAY」「d払い」「J-Coin Pay」「LINE Pay」「PayPay」に加え、「楽天ペイ」を利用できます。※利用方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。



- ▶対象
- 住民税(普通徴収分)
 - 軽自動車税(種別割)
 - 国民健康保険料
 - 介護保険料
 - 後期高齢者医療保険料

※納付書1枚あたりの金額が30万円を超えるバーコード印字がない納付書は利用不可

- ▶問
- 住民税(普通徴収分)・軽自動車税(種別割)について…納税課庶務・収納係 ☎3579-2133
 - 国民健康保険料について…国保年金課国保収納係 ☎3579-2409
 - 介護保険料について…介護保険課資格保険料係 ☎3579-2359
 - 後期高齢者医療保険料について…後期高齢医療制度課管理収納係 ☎3579-2327

経営安定化特別融資を行います

新型コロナウイルス感染症・物価高騰などの影響を受けている区内中小企業の資金繰りを支援するため、融資のあっせん和利子補給・信用保証料補助を行います。

- ▶申請期間=4月1日(月)~12月27日(金)
- ▶対象=売上減少などで業況悪化している、区内中小企業・小規模事業者
- ▶融資金額=上限1000万円※1企業につき年度内1回※融資条件・申請方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。

問合せ
産業振興課経済対策係 ☎3579-2172

傍聴

住宅対策審議会
▶とき=4月15日(月)10時から ▶ところ=大会議室B(区役所9階) ▶内容=第11期住宅対策審議会諮問、住宅マスタープランの進捗状況報告 ▶定員=5人(先着順)※当日、朝9時から直接会場へ。 ▶問=住宅政策課住宅政策推進係 ☎3579-2186

福祉

65歳からの元気力測定会

▶とき・ところ(各1日制)=表1参照 ▶内容=元気力(生活機能)チェック、身体・体力・口腔機能測定、個別相談など ▶対象=区内在住の65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない方 ▶定員=各日30人(初めての方を優先し抽選) ▶申込
●はがき・FAX…4月5日(必着)まで、おとしより保健福祉センター介護予防係(〒174-0063前野町4-16-1) ☎5392-2060 ※申込記入例(8面)の項目と生年月日、希望日(第2希望まで)を明記。
●直接…4月5日(金)まで、おとしより相談センター(区ホームページ参照)
▶問=おとしより保健福祉センター介護予防係 ☎5970-1117

表1 65歳からの元気力測定会

とき	ところ
5月8日(水)	成増アクトホール
5月10日(金)	小豆沢体育館
5月13日(月)	常盤台地域センター
5月16日(木)	仲町地域センター
5月17日(金)	高島平区民館

※9時20分~12時

健康ガイド

※申込開始日の明示がないものは月曜朝9時から受付

うつ病・躁うつ病家族教室

▶とき=4月22日・5月27日・6月17日・7月29日の毎週月曜、4日制、14時~16時 ▶ところ=志村健康福祉センター ▶内容=講義「うつ病・躁うつ病の最新知識・家族の対応法など」 ▶講師=NPO法人うつ・気分障害協会代表 山口律子 ▶対象=家族または本人が区内在住・在勤・在学中、うつ病・躁うつ病を治療中の方の家族 ▶定員=20人(申込順) ▶申込・問=電話で、予防対策課管理・精神難病係 ☎3579-2329

尿もれ予防体操教室

▶とき=4月25日(木)14時~15時30分 ▶ところ=板橋区保健所 ▶内容=講義・実技 ▶講師=保健師 ▶対象=区内在住・在勤の女性 ▶定員=20人(申込順) ▶持物=ハンドタオル ▶申込・問=電話で、女性健康支援センター ☎3579-2306

胃・肺がん検診

▶とき・ところ・定員=表2参照 ▶検診受付時間=受診券で指定した時間 ▶内容
●胃がん検診…胃部X線(バリウム)検査※妊娠中の方・胃の手術経験がある方などは受診不可※誤嚥の可能性のある方などは、問診の結果

表2 胃・肺がん検診

とき	ところ	定員
5月7日~28日の毎週火曜	板橋区医師会病院	45人
5月11日(出)・16日(木)・20日(月)・31日(金)	グリーンホール1階ホール	各60人
5月13日(月)	志村健康福祉センター	
5月22日(水)	赤塚健康福祉センター	55人
5月26日(日)	区役所	120人

※申込順

果、受診できない場合あり。

- 肺がん検診…胸部X線検査※要件に該当する方は、かたん検査あり。※妊娠中の方は受診不可
- ▶対象=区内在住で、昭和60年3月31日以前に生まれた方
- ▶申込
●はがき・電子申請(区ホームページ参照)…3月23日(土)から、健康推進課成人健診係※申込記入例(8面)の項目と希望検診名、生年月日、性別、希望日・会場を明記。受診希望日の15日前までにご投函ください。
- 直接・電話…3月25日(月)朝8時30分から、健康推進課健(検)診申込窓口(区役所3階②窓口) ☎3579-2319

※手話通訳あり。希望する場合は、手話通訳希望と明記し、受診希望日の21日前までにお申し込みください。
▶問=健康推進課成人健診係 ☎3579-2312



区民結核健診

▶とき=4月26日(金)9時30分~10時30分 ▶ところ=板橋区保健所 ▶内容=胸部X線検査※診断書の発行不可 ▶対象=区内在住の16歳以上で、同検査を受ける機会がない方 ▶定員=20人(申込順) ▶申込・問=電話・FAXで、感染症対策課感染症相談指導係 ☎3579-2321 ☎3579-1337 ※申込記入例(8面)参照



朝市<産業振興課>

蓮根朝市
▶とき=3月31日(日)朝6時30分から ▶ところ=蓮根中央商店会(都営三田線「蓮根」下車) ▶目玉商品=かのご豆の食パン

成増アートギャラリー 展示案内 ☎3977-6061

- はがき絵パレットの会作品展
▶とき=4月5日(金)~7日(日)、12時~18時 ▶内容=はがき絵400点
宮田百子書画の作品展
▶とき=4月20日(土)~22日(月)、11時~17時(初日は12時から、最終日は16時まで) ▶内容=書画300点・販売
中央美術協会東京城北支部展
▶とき=4月25日(木)~30日(火)、10時~17時30分(初日は13時から、最終日は16時まで) ▶内容=絵画60点

発達障がいをもっと知ろう

4月2日は世界自閉症啓発デー・4月2日~8日は発達障害啓発週間です。この機会に、自閉症・発達障がいについて学び、理解を深めてみませんか。

発達障がいとは

生まれつき脳に生じる機能障がい、発達に差があります。対人関係・社会性・想像力に困難があり、幼少期・小学生時代から生きにくさを感じる方や、感覚過敏・不器用さなどの身体症状がある方がいます。

発達障がい者支援センターをご利用ください

区内在住でおおむね16歳以上の発達障がいがある・発達障がいの疑いがある方、その家族などを対象に、支援を行っています。詳しくは、同センターホームページをご覧ください。

問合せ

障がいサービス課地域生活支援係 ☎3579-2736
発達障がい者支援センター ☎5964-5422(月曜・日曜・祝日休み)

健康相談・健診などのご案内

4月

Table with 5 columns: Location (板橋, 上板橋, 赤塚, 志村, 高島平) and various health services (精神保健福祉相談, ひきこもり医師相談, etc.) with dates and times.

※(★)以外は予約が必要(定員あり、申込順)。月曜朝9時から受付。
※4歳児・5歳児健康診査は歯科健診を含む。幼稚園児・保育園児を除く。

4月の休日医科診療 (主に内科・小児科)

診療時間 9時～20時(最終受付は19時30分まで)
※医療機関は変更になる場合あり。事前に医療機関へ電話連絡のうえ、受診してください。

- 全休日
●板橋区医師会病院
●7日
●堀井医院
●北角診療所
●岩淵診療所
●郡医院
●宮下内科医院
●14日
●萩原医院
●ときわ台はしもと小児科アレルギー科

- 篠遠医院
●高島平診療所堀口内科小児科
●田島クリニック
21日
●木村内科クリニック
●そう内科クリニック
●徳山内科外科
●蓮根メディカルクリニック
●赤塚新町クリニック
28日
●岩田医院
●香川内科小児科医院
●たにもとクリニック
●赤星医院
●多比良医院
29日
●大山東方クリニック

- 天木診療所
●藤田医院
●佐藤クリニック
●杉内医院

休日調剤薬局のご案内
開局時間=9時～20時
24時間電話医療機関案内「ひまわり」
東京消防庁救急相談センター
板橋区平日夜間応急こどもクリニック(小児科)
休日歯科応急診療
歯科衛生センター

広告コーナー 広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。掲載のお問い合わせは広聴広報課TEL03-3579-2022

「もしものことがあったら どうしよう!? そんな不安をプロが解決!」
高齢者のための財産管理と認知症セミナー
日程 4/5(金) 時間 午前10:00～12:00(開場9:45) 午後14:00～16:00(開場13:45)
会場 成増アクトホール5F(洋室)
各部先着20名 参加費無料 参加者特典付き
第1部 家族信託の使い方について 第2部 認知症について 第3部 リエイの老人ホームについて

お葬式なら 自由設計セレモニー ソーレスト お得な 事前相談割引!!
小さな式場あります 板橋区小茂根4-25-3 24時間 365日受付 0120-6556-18

4月6日～15日は春の全国交通安全運動

「ひと くるま マナーまもって まちづくり」

一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故のない社会にしましょう。

● 運動の重点 ●

- 子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボードなどの利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
- 二輪車の交通事故防止

志村交通安全のつどい

▶ **とき** = 4月6日(土)11時45分～12時45分 ▶ **ところ** = セブントウン小豆沢(小豆沢3-9-5)※当日、直接会場へ。▶ **内容** = 1日警察署長・河北麻友子さんと学ぶ自転車の交通安全 ※詳しくは、志村警察署ホームページをご覧ください。



河北麻友子

問合せ

- 板橋警察署 ☎3964-0110
- 志村警察署 ☎3966-0110
- 高島平警察署 ☎3979-0110
- 板橋区土木計画・交通安全課 交通安全係 ☎3579-2517

申込記入例

- 1 催し名・コース
- 2 郵便番号・住所
- 3 氏名(ふりがな)
- 4 年齢
- 5 電話・FAX番号

往復はがきの場合は返信用の宛名面にも郵便番号・住所・氏名を記入

※原則①～⑤を全て記入
※区内在勤・在学の場合は⑥勤務先(所在地)・学校名を記入
※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項を記入
※原則1人1枚

申込先に住所がない場合の宛先
〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要)
〇〇〇課〇〇〇係

ジャズ&ポップミュージックライブ

▶ **とき** = 4月14日(日)14時～15時30分(13時30分会場) ▶ **出演** = 中溝ひろみ(歌)ほか ▶ **曲目** = ワルツ・フォー・デビーなど ▶ **定員** = 150人 ▶ **費用** = 500円

[いずれも]
※申込順 ▶ **対象** = 区内在住・在勤の方 ▶ **ところ・申込・問** = 3月23日(土)朝9時から、直接または電話で、グリーンカレッジホール ☎3960-7701

まなぼーと成増の催し

A 初心者向けジャズ・ヒップホップダンス講座
▶ **とき** = 4月3日(水)～5日(金)、3日制、14時30分～16時30分 ▶ **対象** = 小学5年生～39歳の方 ▶ **定員** = 20人 ▶ **費用** = 90円

B 成増サークル公開教室
[初心者向けフラダンス]
▶ **とき** = 4月8日(月)10時～11時30分 ▶ **対象** = 女性 ▶ **定員** = 20人 ▶ **費用** = 50円

[いずれも]
※申込順 ▶ **ところ・申込・問** = 3月23日(土)13時から、A 直接または電話 B 電話で、まなぼーと成増 ☎3975-9706(第3月曜休館)

孫や子に贈る兜作り教室

▶ **とき** = 4月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)、4日制、10時～15時 ▶ **講師** = いたばし武者行列保存会会員 ▶ **対象** = 区内在住・在勤で、18歳以上の方 ▶ **定員** = 5人(抽選) ▶ **費用** = 3500円 ▶ **ところ・申込・問** = 4月10日(必着)まで、往復はがきで、郷土資料館(〒175-0092赤塚5-35-25) ☎5998-0081(月曜休館)

一般向け投影「宇宙ののぞき窓 かみのけ座」

▶ **とき** = 4月1日(月)～5月31日(金)、15時30分～16時20分 ▶ **対象** = 小学5年生以上 ▶ **定員** = 各日190人(先着順)※当日、直接会場へ。▶ **費用** = 一般350円・高校生以下120円※65歳以上の方(持物…年齢がわかるもの)・障がいがある方(持物…各種手帳)は割引あり ▶ **ところ・問** = 教育科学館 ☎3559-6561(月曜休館。ただし4月29日(祝)・5月6日(休)は開館し4月30日(火)・5月7日(火)休館)

デジタル一眼レフカメラ体験会

▶ **とき** = 4月14日(日)10時10分～12時30分 ▶ **内容** = 荒川の風景の撮影体験 ▶ **講師** = 写真家 水本俊也 ▶ **対象** = 小学4年生以上で、デジタル一眼レフカメラ初心者 ▶ **定員** = 15人(申込順) ▶ **費用** = 1000円 ▶ **ところ・申込・問** = 3月23日(土)朝9時から、電話で、リサイクルプラザ ☎3558-5374※同プラザホームページからも申込可



クラフトひもでかごバッグ作り

▶ **とき** = 4月20日(土)13時～16時 ▶ **講師** = クラフト工房AMEL 中澤ひろみ ▶ **定員** = 15人(区内在住・在勤・在学の方を優先し抽選) ▶ **費用** = 3000円 ▶ **持物** = 洗濯ばさみ10個 ▶ **申込** = 4月1日(月)まで、エコポリスセンターホームページ ▶ **ところ・問** = 同センター ☎5970-5001(第3月曜休館)



体験・観賞

グリーンカレッジホールの催し

水墨画教室(初中級コース)
▶ **とき** = 4月22日～来年3月のうち12日間、各月曜、9時30分～11時30分 ▶ **講師** = 板橋区美術家連盟 藤咲億桜 ▶ **定員** = 15人 ▶ **費用** = 6000円 ▶ **持物** = 筆・硯・水入れ・水差し・下敷き
フラワーアレンジメント「ラウンドブーケ」
▶ **とき** = 4月22日(月)、13時～14時30分・14時40分～16時10分、各1回制 ▶ **講師** = (株)ヨーロピアンフラワーデザイン連盟講師 島田佐智子 ▶ **定員** = 各回15人 ▶ **費用** = 3300円 ▶ **持物** = はさみ

いたばし区民文芸 1月・2月分

歌壇 宇田川寛之 選

▼ **天** 芽を出さぬ榊大樹はうつむきでいるにはあらず時を待ちいる 久保親二

▼ **地** 五十年会わず賀状は続きたり今年こそはと文は変らず 関雪子

▼ **人** 今年又恩師の下さる年賀状年毎文字の乱れ増しをり 朝田明己

▼ **評** 天賞、櫻はうつむいているのではない。芽を出すその時を待っているのだという。断定の力強さ。地賞、「今年こそは」とあっても再会が叶わない。五十年という具体が効いている。人賞、同じく年賀状の一首、今年も届いた恩師の年賀状、昨年よりさらに文字が乱れていることに気づく。その寂しさ。

俳壇 中村和弘 選

▼ **天** 地震(ない)の地やすさ玉風冬深し 菊地治子

▼ **地** 夜のしじまブランコ二つ凍てにける 長谷川清

▼ **人** 足早に我を抜きゆく息白し 久保親二

▼ **評** 天賞、玉風は冬特に若狭湾以東の日本海側で吹く強い季節風。能登大地震、さらに玉風と自然は過酷。季重なりが気になるが句柄が大きい。地賞、昼間子ども達で賑わったブランコ。真夜静寂の中凍て垂れる。暗示的な句。人賞、多忙なのだろう、足早に作者を追いこしてゆく人の息が白い。今日の光景。

川柳 尾藤川柳 選

▼ **天** コロナ禍でだるまウインクしたまんま 鈴木晃

▼ **地** 春にまだ遠い風にも夢を持つ 坂井傑

▼ **人** 複雑な無事故愛車を手放す日 光井弘幸

▼ **評** 天賞、新型コロナは、5類となったが、本質はそのまま。今日は、第10波に差し掛かっているとも。片目ダルマの面目は何時開く。地賞、加齢してもまだ若々しい思いが伝わる。人賞、誰もが出遭いそうな高齢化社会の「コマ。惜別の思いが伝わる。時代を捉え、作者の内なる見えない部分がコトバになった時、句は自ずと広がりをもつ。

▼ **申込・問** 4月1日(必着)まで、はがきに部門(短歌・俳句・川柳の別)、作品(1人各部門1作品で未発表のもの)と必要事項(申込記入例参照)を明記のうえ、(公財)板橋区文化・国際交流財団(〒173-0014 大山東町51-1 区立文化会館内) ☎3579-13130 ※文字は楷書で丁寧に。漢字にはふりがなも明記。※入選作品の他誌への投稿はご遠慮ください。

広報 いたばし

区の人口と世帯数 (3月1日現在)

世帯数・人口(前月比)	うち外国人	年齢別人口	年齢・人口	構成比
世帯 327,388 (+40)	32,750	14歳以下	58,083	10.1%
人口 572,677 (-148)	15,891	15～64歳	383,001	66.9%
男 280,030 (-36)	16,859	65歳以上	131,593	23.0%
女 292,647 (-112)				

※割合を表す数値の単位未満は、四捨五入しています。